

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営			
基本目標(政策)	5-1	地域力の向上を図ります	主管課・係	課	係
基本計画(施策)	5-1-3	・協働によるまちづくり	関係課・係	総合政策課	企画政策係
				各総合支所振興課	企画観光係
				総合政策課	地域振興係
				商工観光課	商工振興係

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が主体となって様々な取組を実施している。 ②町民の取組に参画する「行政参加型」が新たな主流になっている。 ③町民、議会、行政が、互いに役割を認識し協働のまちづくりが進められている。</p>																																																												
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①町民の自主的活動の充実 ②行政依存から脱却し、町民が主体となった自主的な取組が増えている。 ③町民の自発的、主体的な活動を支援し、協働のまちづくりを進める。</p>																																																												
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数</td> <td>団体</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>※10</td> </tr> <tr> <td>B " (累計)</td> <td>"</td> <td>92</td> <td>102</td> <td>102</td> <td>109</td> <td>※119</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数	団体	9	10	10	7	※10	B " (累計)	"	92	102	102	109	※119	C							D							<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。</td> <td>⑤ その他</td> <td>一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。</td> </tr> <tr> <td>B ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。</td> <td>⑤ その他</td> <td>一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。	⑤ その他	一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。	B ③ ほぼ目標値どおり	申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。	⑤ その他	一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。	C				D			
			単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																																					
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																																							
A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数	団体	9	10	10	7	※10																																																							
B " (累計)	"	92	102	102	109	※119																																																							
C																																																													
D																																																													
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																										
A ③ ほぼ目標値どおり	申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。	⑤ その他	一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。																																																										
B ③ ほぼ目標値どおり	申請団体のうち事業実施2年目となる団体が6団体あったため、目標値を達成できた。	⑤ その他	一時的な資金確保が目的となってしまう、当初の設置目的と大きく異なってきたため、事業の検討を行う予定であるため。																																																										
C																																																													
D																																																													
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町のお知らせやホームページで事業内容の周知を行った。</li> <li>・元気のでる地域づくり支援事業をはじめとする各種補助事業の申請方法や事業内容等について助言を行った。</li> </ul>																																																												
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助期間終了後に事後調査を実施し、現状の把握に努めている。</li> </ul>																																																												

**【施策の振り返り】**

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助期間終了後も継続して活動している団体が多く、協働のまちづくりの一助となっている。</li> </ul>
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助期間終了と同時に事業が終了してしまう団体がある。</li> <li>・補助金に依存しない自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る必要がある。</li> </ul>

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>限られた財源や人材の中で、多様化する町民ニーズに対応するためには、協働によるまちづくりの推進は不可欠であり、引き続き町民の自主的・主体的な活動を支援し、自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る必要がある。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。</td> <td>広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。</td> </tr> <tr> <td>自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。</td> <td>補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。	広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。	自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。	補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。	広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。										
自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。	補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	元気のでる地域づくり支援事業	総合政策課	目的	本町に住所を有する者により組織された団体が行う、地域資源を活用した地域力の向上に資する発展・持続性の高い事業に対して支援を行い、地域活性化を図る。				
			概要	住民が自発的に行う地域力向上や地域再生等につながる事業へ補助金を交付した。				
			成果	各地域、団体が主体となって、既存資源を活用した様々な取り組みを行い、地域が活性化するとともに、地域間や団体同士の連携が図られた。				
		地域振興係	問題	補助期間が終わった後、自主財源で活動が継続できない団体が多い。				
			対策	審査の段階で継続性に関する内容を確認し、補助期間が終了した後も継続できる内容に対して補助を決定する。				
			事業費	3,771	0	4,900	0	5,000
02	南郷豊年まつり実行委員会補助金	南郷総合支所振興課	目的	住民自らの運営による「まつり」を開催し、多くの地域住民に関わってもらうことにより地域活性化を図る				
			概要	実行委員会を組織し住民自らの発想から、幅広い年代の方々が集まる手作りの「まつり」を開催する。				
			成果	町内外から多くの来場者があり、出店を含め様々な団体等の連携により、世代間、地域間の垣根なく開催できた。				
		企画観光係	問題	スタッフの固定化と自主財源となる寄付金の減少により、活動の縮小が危惧される。				
			対策	人材育成と自主財源の捻出方法を今後検討していく。				
			事業費	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
03	地域協議会運営事業	総合政策課	目的	地域住民の意見を行政運営に反映させるとともに行政と住民との連携を強化し、もって住民自治の推進を図るため、地域自治区を設け地域協議会を設置				
			概要	地域協議会は、町長その他の町の機関により諮問されたもの又は必要と認めるものについて審議し、町長その他の町の機関に意見を述べることができる。				
			成果	各種計画の策定に関し、町へ意見や提案をした。				
		地域振興係	問題	地域協議会の存在、活動の衰退が危惧される。				
			対策	町への意見、提案だけではなく、地域協議会が主体となった事業の検討をする。				
			事業費	609	609	912	912	912
04	南会津ワカモノ会議	総合政策課	目的	若者同士が交流する場やまちづくりについて考える場を設けるなどして、若者のまちづくりへの参画を促すとともに、若者にとって魅力的なまちづくりを進める。				
			概要	ワークショップ等を行いながら町を元気にする方法を考え、企画立案したイベントの実施などの事業を具現化した。				
			成果	自分たちで企画立案した事業を具現化したほか、高校生との意見交換会や首都圏在住の本町出身の若者との意見交換会を行い、それぞれの視点から町の将来を考えることができた。				
		企画政策係	問題	メンバーが少ないため、事業などを実施する際は、メンバーの負担が大きくなってしまふ。				
			対策	広報やSNS等で新たな参加者を募集するなどしてメンバーを増やし、事業の拡大を図る。				
			事業費	741	370	745	745	700
05	地域づくり人財育成事業	総合政策課	目的	地域や集落の特性を生かした魅力あるまちづくりや活力ある地域づくりを推進していくため、地域の特徴を生かした事業やビジネスを企画立案し、実現できる人財を育成する。				
			概要	集落支援員や振興公社職員、役場職員、一般住民などを対象に、企画立案に必要なスキルや企画を実現するために必要な関係者を巻き込む手法などを学ぶための講座を開催した。				
			成果	発想出しのポイントや企画書作成のポイントなどについて講義と演習で学ぶことができた。				
		企画政策係	問題	理論を学んでも実際に何度か事業の企画立案に携わらないとなかなか身につかない。				
			対策	講座を受講した人が実際の現場で活用できるように、フォローアップを行う。				
			事業費	424	211	210	210	210
06	まちなか賑わい創出拠点整備事業	商工観光課	目的	国道289号バイパス、会津縦貫南道路の整備を見据え、国道121号沿線の活性化策が喫緊の課題となっている。				
			概要	まちなか楽座を核とした賑わいづくりの創出に向けた各種事業の実施と、田島地区触れ合いまちなか活性化事業実施計画の検討を行った。				
			成果	中心市街地の事業者が当事者意識を持ち、協働してまちなかの賑わいづくりとまちづくりの議論を行うようになってきた。				
		商工振興係	問題	田島地区触れ合いまちなか活性化事業実施計画について、行政側の押し付けにならぬよう注視する必要がある。				
			対策	事業者と地域、商工会、行政が一体となり、中心市街地の活性化の実現に向けて努力していく。				
			事業費	6,393	6,393	7,620	7,620	7,000
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			14,438	10,083	16,887	11,987	16,322	11,322